

本鄉学園

会津美里町立本郷学園 令和6年度学校だよりNo.20 令和6年10月3日 発行者 校長 星 潔

本郷地区クリーンキャンペーン大作戦!

9月27日(金)に、1年生から9年生までの全校生を14の縦割り班に分け「本郷地区クリーンキャンペーン大作戦」を実施しました。この学習は本郷地区のごみ拾いを通して、「自分たちの町は自分たちの手で美しく」を意識させて、本郷地区のきれいな町を守り、よりよくしていこうとする態度を養うことをねらいとして行いました。スローガンは「できる人が・できることを・できる範囲で」です。

まず当日に先駆けて、9月24日 (火)には事前学習を行いました。初めに全体会を行い、ねらいや概要等を確認しました。その後、班ごとに顔合わせをし、役割分担を決めたり、どのような経路でごみ拾いをするか話し合ったりしました。どの班も協力し





て話し合いを行い、本郷地区を進んできれいにしようという意欲を高めることができました。

そしていよいよ当日です。好天に恵まれて、絶好の「クリーンキャンペーン大作戦」日和です。この行事は、児童生徒はもちろんですが、学校運営協議会の皆様方をはじめ地域の方々、保護者の皆様にもご協力をいただき、地域と一体となって実施しました。本郷地区をきれいにしようという気持ちで「チーム本学」が一つとなって、汗をかきながらも、一生懸命に清掃活動に取り組む姿は、一人一人がとても輝いていました。これからも「できる人が・できることを・できる範囲で」というスローガンを胸に、日々の実践に生かせるように心がけていきたいと思います。ご協力いただいた皆様方、本当にありがとうございました。今後とも変わらぬご支援、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。













タブレットを使って!

タブレットー人ー台環境となり、前期課程も後期課程もタブレットを使って学ぶことが増えてきています。調べ学習はもちろんですが、タブレットドリルの実施、問題や課題の配付、自分の考えの記入など様々なことに活用しています。ICT機器の活用と紙ベースでの学習を併用しながら、より児童生徒にとって「分かる・できる」授業を、「チーム本学」教職員は目指しているところです。









西校舎も積極的に使用! より良い使い方を福島県教育センターの先生方にご指導いただいています!



校長のひとりごと

今週から10月に入り、本郷学園がスタートして、半年が過ぎました。1年の折り返しを過ぎたことになります。これからの後半戦はまず10月26日(土)に行われる学習発表会・秋炎祭に向けて取り組んでいくことになります。学習発表会では自分たちのよさをエンジョイしながら発揮していくこと、秋炎祭では自分たちでクリエイティブに考えながら進めていくことができればいいと思います。もちろんどちらもガッツを忘れずに。より良い姿をお見せすることができるように、教職員、児童生徒一体となって「本気で郷GO!」で頑張って参ります。お忙しい中だとは思いますが、ぜひご来校いただければ幸いです。

そしてスポーツの秋も花盛りです。部活動やスポーツ少年団など「チーム本学」のみなさんも様々な大会に出場することになります。こちらもお家の人の声援は子ども達のパワーにつながります。そう信じて、私も娘のバレーボール、息子の野球、陸上に可能な限り顔を出し、声援を送りました。そのことが自分のストレス解消にもなり、子どもの結果にストレスが溜まることもありました。でも最高に良い思い出です。

義務教育時代の9年間は、本当に保護者の皆様もお忙しい中です。しかしお子様の姿を目に焼き付けることは、将来かけがえのないものになります。それは私が保証します。 お子様の様々な場での最高のシーンを、ぜひ目に焼き付けてください。